電子コントロールカーペット保証書 出張修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HLU-F13	※お買い上げ日	保証期間
		平成　年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所 〒		
	ご芳名		様
※販売店	住所		
	店名	電話（　）	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(へ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書に型名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書の10ページのご相談窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書の10ページのご相談窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL.03(3260)9611　FAX.03(3260)9739

0906-01

取扱説明書　　日立リビングサプライ

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

電子コントロールカーペット

HLU-F13 フローリングタイプ

このたびは電子コントロールカーペットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

目　次

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

●この電子コントロールカーペットは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠危険

低温やけどや熱中症（脱水症状など）の恐れがある。

●比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ場所に触れていると、低温やけどの恐れがあります。

次のようなかたがお使いになるときは、特に注意する。

●乳幼児、自分で温度調節のできないかた、皮膚感覚の弱いかた。
●子供、年寄り、皮膚の弱いかた。
●眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用されたかた。
●深酒・疲労の激しいかた。
●糖尿病などの疾患のあるかた。

ときどき体を動かすなど、注意して使用する。

就寝用暖房器具として使用しない。
（低温やけどの恐れ）

低温やけどについて

●一般のやけどは皮膚の表層のみですが、「低温やけど」は皮膚の深部におよび赤くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。このようなときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

●健康なかたでも、高めの温度で長時間同じ場所に触れていると「低温やけど」をおこすことがあります。低めの温度に調節してご使用ください。

メモ

仕様・性能

形名	HLU-F13	
定格	交流100V－100W（50－60Hz共用）	
表面材質	ポリプロピレン100%	
電源コード	ビニルキャブタイヤコード　約2.0m	
本体寸法	たて約120×よこ約50×厚さ約0.9cm	
本体質量	約1.1kg	

温度調節目盛		「高」	「中」
表面温度		約44℃	約34℃
1時間当たりの消費電力量	全面通電	約81ワット時	約42ワット時

※表面温度は、室温20℃で日本電機工業会の測定法に基づく測定値。
※消費電力量は、室温15℃で畳の上に広げ、人が採暖しない状態で、5時間通電した場合の平均値。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ
TEL 0120ー3121ー68
FAX 0120ー3121ー87
（受付時間）
9:00～19:00（365日）

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ
TEL 0120ー8802ー28
FAX 03ー3260ー9739
（受付時間）9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

●長年ご使用の電子コントロールカーペットの点検を！
●電子コントロールカーペットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	お願い
●電源を入れても、ときどき運転しないときがある。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●差込プラグ、電源コード、コントローラーなどが異常に熱い。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●その他の異常や故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。 点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

つづく ▶

⚠警告

改造は絶対にしない。サービスマン以外の人は、分解したり修理しない。
（火災・感電・けがの原因）
修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

交流100V以外では使用しない。
（火災・感電の原因）
船舶、自動車の直流電源や、200V電源で使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。
（電源コードが破損し、火災・感電の原因）

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
（感電・ショート・発火の原因）

差込プラグはコンセントに奥までしっかり差し込む。
（感電・ショート・発煙・発火の恐れ）

差込プラグのほこりなどは定期的にとる。
（感電・ショート・発火の原因）

発熱体を傷つけない。本体にピンや針を突き刺したり、刃物で傷つけたり、硬くて重いものを載せたりしない。
（内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因）

⚠注意

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

コントローラーに水やお茶などをこぼさない。
（過熱・感電の恐れ）
万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
コントローラーは防水ではありません。

座ぶとんなど保温性のよいものを、長時間同じ場所に置かない。
（熱で、置いたものや床材が変色する恐れ）
（本体の故障や表面温度がぬるくなる原因）

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って抜く。
（感電やショートして発火の原因）

スプレー缶などを本体の上や近くに置かない。
（爆発や火災の原因）

アイロン台として使ったり、加熱物（ホットプレート、ガスコンロなど）を置かない。
（熱で本体を傷め、発火の恐れ）

ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。
（コントローラーを傷め、過熱し、火災の原因）

犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。
（ペットが本体や電源コードを傷めたり、尿が電気部品に浸入するなどして火災の原因）

⚠使用上のご注意

心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたって医師とよくご相談ください。
（本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。）

他の暖房器具や治療器具と併用しない。
（湯たんぽ、あんか、電気毛布や治療器具などと併用すると、本体の局部過熱による故障ややけど、回路の誤動作の原因）

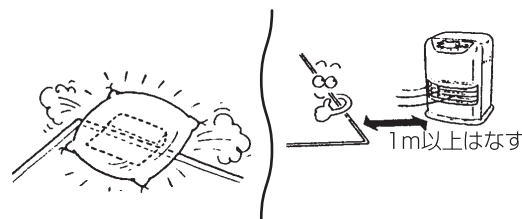
コントローラーや接続部の上にやぐらこたつの脚や座イスなどを載せない。
（故障の原因）

コントローラーを座ぶとんなどで覆ったり、強い衝撃を加えたり、また電子コントロールカーペットに他の暖房器具を近づけたりしない。
（故障の原因、コントローラーや本体内の制御装置が働き、表面温度を下げる原因）

本体を曲げたり、しわにしたまま使用しない。
（部分的に温度が高くなり故障の原因）

段差のある場所では使用しない。
（故障の原因）

テーブルタップを使用しない。
（過熱して、やけどや火災の原因）

キャスター付きのイスなどは使用しない。
（故障の原因）

●熱の逃げやすい床面（コンクリートや木の床）で使用するときは、本体の下に市販の「ニードルパンチカーペット」などを敷いてください。（熱が逃げるのを防ぎます。）

※熱に弱い敷物や床材（Pタイルや塩化ビニール材、フローリングや無垢の床材）の上で使用すると、床材を傷めたり、変色したりすることがあります。

知っておいていただきたいこと

●初めて使用するとき、少しにおうことがありますが、使用にともないなくなります。

●包装時の折れぐせや、使用中づれてしわがつくことがあります。ときどき点検してください。
折れぐせやしわを伸ばし、数日間通電するととれてきます。万が一とれないときは販売店にご相談ください。

●ラジオやコードレス電話などに雑音が入ることがあります。コントローラーから50cm以上離したり、向きを変えたりしてください。

●コントローラーは多少暖かくなります。

●すべり止め加工は、本体裏面の樹脂加工により、ご使用時フローリング床等ですべって移動することを少なくします。

●新しい畳の上で使用すると、カーペット下の畳が変色することがあります。これは青畳が直射日光で変色するのと同じです。

●使用中わずかに静電気を感じることがありますが、衣類を脱ぐときに起こる現象と同じです。

●毛足のあるジュータンの上で使用すると本体が位置づれし、しわになることがあります。位置づれを修正するため、本体をときどき敷き直してください。

安全にお使いいただくための点検

次のような場合には、使用をやめ、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に 次の異常があったとき

●電源コードの損傷。（被覆のすりきれ、ひび割れ）
●本体の破れや、ほつれによる発熱体の露出。
●コントローラーの破損。

使用中に 次のような状態になったとき

●差込プラグやコントローラーが異常に熱い。
（この場合、コンセントの点検も依頼してください。）
●「低」目盛でも本体が異常に熱い。
●コントローラーから異常音が発生する。
●電源ランプがついたり、消えたりする。
●取扱説明書どおりに使用しても、不審な点がある。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口（☞10ページ）にお問合わせください。

❶保証書
（裏表紙についています。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間はお買い上げの日から１年です。

❷修理を依頼されるときは 出張修理

「安全にお使いいただくための点検」（9ページ）、「故障かな？と思ったら（8ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず差込プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

連絡していただきたい内容

品名	電子コントロールカーペット	ご住所	（付近の目印も合わせてお知らせください）
形名	表紙に記載	お名前	
お買い上げ日	年　月　日	電話番号	
故障の状況	（できるだけ具体的に）	訪問ご希望日	

保証期間中：修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間経過後：修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

❸補修用性能部品の保有期間

当社は、この電子コントロールカーペットの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

❹ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

❺修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料です。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

カーペット本体表面のほこりを掃除機で取り除きます。

汚れは台所用中性洗剤をうすく溶かしたぬるま湯で布ぶきをします。

故障かな？と思ったら

次のような症状のとき、異常でないことがあります。下表を参考にしてもう一度確認してください。

症　状	点検するところ	処置のしかた
電源ランプが点灯しない（暖かくならない）	差込プラグはコンセントに差し込まれていますか。	差込プラグを確実に根元まで差し込んでください。
	電源・温度調節ツマミは「切」になっていませんか。	電源・温度調節ツマミを「低」～「高」目盛りの好みの位置に合わせてください。
	ブレーカーが落ちていませんか。	電源を切り、ブレーカーを確認してください。
暖かくならない	やぐらこたつと併用していませんか。 やぐらこたつの設定温度が高くなっていませんか。	やぐらこたつの熱の影響を受け、電子コントロールカーペットは制御装置が働き表面温度を下げます。やぐらこたつの設定温度を「中」目盛以下または「切」にし、電子コントロールカーペットで温度調節を行ってください。
	コントローラーの上に座ぶとんなどの保温性のよいものが載っていませんか。	制御装置が働き表面温度を下げます。 コントローラーの上に載っているものを取り除いてください。
	電源・温度調節ツマミが「低」目盛に近い位置になっていませんか。	室温が高いとき、「低」目盛に近い位置にすると通電しない場合があります。 現在の目盛の位置より「高」目盛側にしてください。
	電子コントロールカーペットの上に座ぶとんなどの保温性のよいものが載っていませんか。	保温物が載った部分の温度が高くなり、制御装置が働き表面温度を下げます。載っているものを取り除いてください。
	コントローラーや電子コントロールカーペットにファンヒーターの温風やストーブのふく射熱があたっていませんか。	制御装置が働き表面温度を下げます。 ファンヒーターの温風やストーブのふく射熱がコントローラーや電子コントロールカーペットにあたらないようにしてください。
	7ページ「保管のしかた」の要領で折り重ね、「高」目盛で約20分間通電してください。 本体に手を入れ暖かく感じると正常品です。確認後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	
温度が高い	電源・温度調節ツマミが「高」目盛になっていませんか。	現在の目盛の位置より「低」目盛側にしてください。
コントローラーが暖かい	通電中、コントローラーは多少暖かくなります。故障ではありません。	

各部のなまえ

便利な機能

■**エアコン併用**…… エアコンやファンヒーターなどと併用して暖房するときに使用します。
（6ページ参照）

使用前の準備

平らな床面に本体を敷く

操作部をおもて側にし、保温性のよい平らな床面に本体を広げてください。

●折りじわをよくのばしてください。

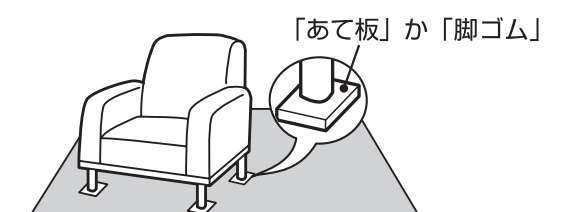
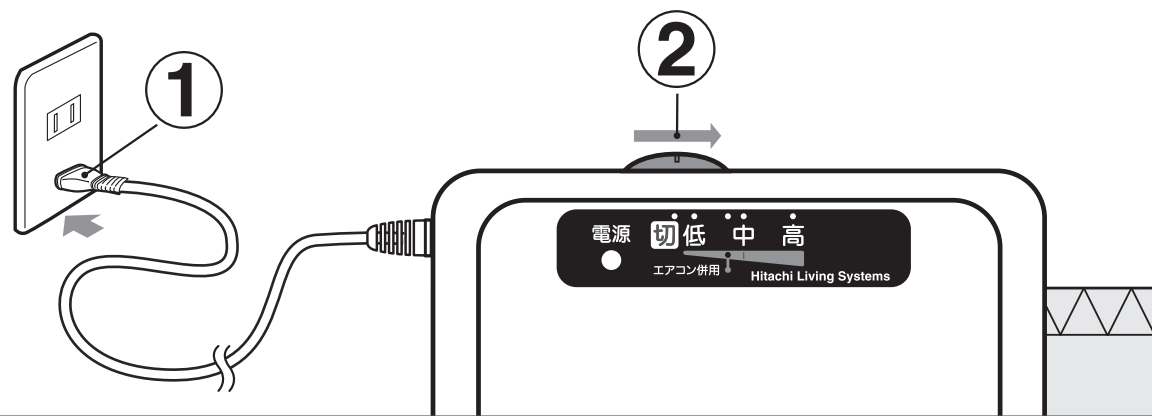
●熱が逃げやすい床面（コンクリートや木の床）で使用するときは、市販の「ニードルパンチカーペット」などを敷いてください。熱が逃げるのを防ぎます。

※熱に弱い敷物や床材（Pタイルや塩化ビニール材、フローリングや無垢の床材）の上で使用すると、床材を傷めたり、変色したりすることがあります。

●毛足の長いカーペットの上など、使用する場所によっては、本体がずれて移動したり、部分的にもり上がることがあります。このとき、本体の端が部屋の仕切や家具に当っていると、本体は移動できずにしわが発生しますので、必ず直してから使用してください。

家具を置くとき

●1平方cmあたり5kgの重さに耐えることができますが、ピアノや熱に弱い家具は置かないでください。

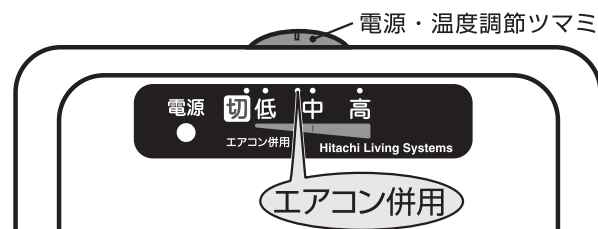
●本棚付きの机や応接セットなどを置くときは、大きさ10cm×10cm、厚さ1cm程度の「あて板」か「脚ゴム」をしてください。

正しい使いかた

① **差込プラグをコンセントに差し込む**	●正しく配線された、交流100Vのコンセントに、差込プラグを根元まで確実に差し込んでください。
② **お好みの温度に調節する（電源を入れる）**	●電源・温度調節ツマミを「低」〜「高」目盛のお好みの位置に合わせてください。 ●電源ランプが点灯します。 ※「低」〜「高」目盛の間のどの位置でも、その目盛に応じた暖かさが得られます。 室温が高いとき、「低」目盛に近い位置にすると、通電しない場合がありますが、故障ではありません。

■使用後は、電源を切り、コンセントから差込プラグを抜く。

エアコン併用の使いかた

エアコンやファンヒーターなどと併用するときに、ムダな暖めすぎを抑え、快適で経済的な併用暖房が得られます。

●「中」目盛よりやや低めに温度コントロールします。

① エアコンの設定温度を **20〜22℃に合わせる**	
② **電源・温度調節ツマミを「エアコン併用」目盛に合わせる**	●電源ランプが点灯します。 ※この設定がお好みに合わないときは、「低」〜「高」目盛の間で調節してください。

上手な使いかた

やぐらこたつと併用するとき

《置きかた》

やぐらこたつを電子コントロールカーペットの中央に置き、コントローラーにこたつふとんがかぶさらないよう注意してください。

《温度調節のしかた》

やぐらこたつと併用すると、やぐらこたつの熱の影響を受け、制御装置が働き表面温度を下げます。

●やぐらこたつの設定温度を「中」目盛以下または「切」にし、電子コントロールカーペットで温度調節を行ってください。
やぐらこたつの設定温度を高めで使用すると、座る部分の温度が低くなります。

●豆炭こたつなど、電気を使わないやぐらこたつとの併用はしないでください。

⚠注意

やぐらこたつと併用するときは、15A以上のコンセントを使用する。

（火災の原因）
500W以上のやぐらこたつを併用する場合は、別々のコンセントを使用してください。

冷え込むとき

エアコン・ファンヒーター・ストーブなどの暖房器具と併用してください。その場合は1m以上離して使用してください。

（近づけすぎると、本体の故障の原因や熱の影響を受け、制御装置が働き表面温度を下げます。

和室で使用するとき

電子コントロールカーペットの上に直接座ってください。

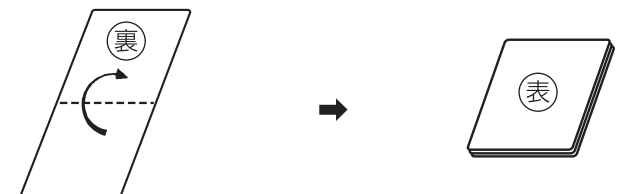
●座ぶとんなどを使用すると、熱が伝わりにくく、快適さが損なわれます。

●保温性のよいものを載せた場合、その部分の温度が上昇するため、制御装置が働き表面温度を下げます。

保管のしかた

電子コントロールカーペットの上に重いものを載せて保管しないでください。

シーズン終わりや長期間使用しないときは7〜8ページに従ってお手入れしていただき、下記の手順で保管してください。

	●食べ物のカスなどが付着していると、保管中にカビが発生するのでよく落としてください。

■折りたたんだ本体をお手持ちの箱や袋に入れ、保管する

●湿気の少ない場所に保管してください。

⚠注意

ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。

（コントローラーを傷め、故障の原因）